



ゆうすい NEWS No. 56

平成 29 年 2017. 5. 18 発行



題字:大岡 信氏(詩人)

三島ゆうすい会事務局 〒411-0037 静岡県三島市泉町 5-3
Fax 055-975-6516 E-mail river@yusui.org
URL <http://www.yusui.org/>
※事務局員は常駐しません。
E-mail や Fax で、ご連絡いただくと助かります。

平成 29(2017)年度・第 26 回三島ゆうすい会総会開催



塚田冷子会長の、水への思いが込められた挨拶でスタート!



豊岡武士三島市長 藤江康儀三島市議会副議長 三田操三島市産業振興部部长



議長に選出されました西川勝美です。



小松幸子副会長 大村洋子事務局長 松根典子理事 大庭治美監事 中西康德監事 柴原俊介理事



3月4日(土)16:00からVia701で、三島ゆうすい会総会が開催されました。塚田冷子会長の挨拶に続き、豊岡武士三島市長、藤江康儀(やすのり)三島市議会副議長、三田操三島市産業振興部部长から、丁寧なご祝辞をいただきました。また、宮沢正美静岡県議会議員、遠藤行洋静岡県議会議員からは、お祝いのメッセージが届き、司会の小松幸子副会長が披露しました。次に、西川勝美理事が議長に選出され、議事録作成人に平林紘治理事、議事録署名人に岩田重理理事、宇水勉理事が指名されました。平成28年度事業報告・平成29年度事業計画は、大村洋子事務局長、平成28年度決算報告・平成29年度予算案は松根典子理事、監査報告は中西康德監事、大庭治美監事、会則および役員・組織に関する件については柴原俊介理事が担当し、いずれも承認されました。

その他として、山岡修一顧問から、映画『わが街三島—1977年の証言—』の貴重な映像が手元にあるので、活用される場合には協力したいとお申し出がありました。また、三島市郷土資料館の福田淑子元館長からは、郷土資料館でも和紙体験をする機会を作ってはどうかと考えているので、その点を詳しく知りたいという要望が出され、それぞれ回答して総会が終了しました。17:00からは、題して「清い水から和紙は生まれる」の記念講演会を開催。

講師は、女子美術大学特別招聘教授の穴倉佐敏先生。一般聴衆も多数受け入れ、興味深いお話に引き込まれました。(P2参照)

平成 29(2017)年度・三島ゆうすい会・役員名簿

- 会 長：塚田冷子 副 会 長：小松幸子、青木利治
- 事務局 長：大村洋子
- 理 事：小浜修一郎、岩田重理、広川敏雄、水野幾子、柴原俊介、宇水勉、大村皖伸、平林紘治、西川勝美、松根典子
- 監 事：中西康德、大庭治美 相 談 役：秋山峰治
- 運営委員：福場正視、杉橋芳夫、庄司峯子、山梨一正、間野孝次、越沼正、岡野久代、柴原英子、米山友子、坂井良重、佐藤久美子
- 顧 問：山岡修一、小野徹、落合義朗、渡辺妙子、志村肇、木下秀彰、渡辺豊博
- 専 門 家：渡辺佐一郎、石井真人
- 名 誉 顧 問：大岡信(詩人)、富士真奈美(女優)、吉行和子(女優)、藤田弓子(女優)



山岡修一顧問 福田淑子元郷土資料館館長



総会記念講演「清い水から和紙は生まれる」

講師：宍倉佐敏特別招聘教授（女子美術大学）

【P1 から続いて】

平成29

「温厚な紳士」という第一印象の宍倉佐敏教授は、A4サイズ3枚を綴じた文字だけの資料を配布して、講演を始めました。

資料は、「紙は、人類が作り出した最も自然に近い物質と言われる。紙の基本である植物繊維は、水と空気と太陽の光で作られ、これを水の作用により何等かの形で紙にされ、人々の文化の交流や知識改善に大きく貢献している」で始まっています。「紙は文化のバロメーター」といわれる所以でしょうか。



講師紹介に続き、「名誉顧問の富士真奈美さんから宍倉先生のお話を是非伺いたかったという葉書が届きました」と述べる大村皖伸理事。



宍倉教授の資料の項目は、「紙の発明」「日本への伝来」「日本での改良」「貴族社会の崩壊と武家社会」「戦国時代の武士と紙」「江戸時代の紙」と続き、初めて耳にする事柄も多く、聴衆はとても熱心に聞き入っていました。和紙を見れば時代が分かり、本物かどうか分かるそうです。僧侶はもちろん、武士も、紙には、こだわりがあったとか。源頼朝は、朝廷に手紙を出すのにも気を遣ったようで、いい紙が関東になくて困ったのだそうです。伊豆で唯一いい紙が出来たというの、「水」が貢献していたのでしょうか。紙にまつわる秘話も大層興味深く、静かな楽しさが渦巻く不思議な世界に浸りました。

名誉顧問で詩人の大岡信さん・ご逝去

三島ゆうすい会の名誉顧問・大岡信さんが、4月5日、86歳で逝去されました。三島ゆうすい会一同、謹んでご冥福をお祈りします。

報道各社は、次々と大岡さんの偉業を伝えていました。NHKのテレビ（下写真）でも「文化勲章の詩人・大岡信さん死去」とし、朝日新聞連載の「折々のうた」が平成19年3月に終了するまで6,762回も続けられたことも伝えていました。



心の拠り所であった大岡信名誉顧問が亡くなられた直後、三島ゆうすい会の役員は新聞のインタビューを受け、中にはテレビカメラに遭遇し悲しみと存在の偉大さを述べた人もいました。

かつて、大岡信さんと同席したとき、「人間とは、至らないものです」とおっしゃっていました。この言葉の深い意味を考えつつ、今も反芻しています。

三島ゆうすい会の『10周年記念誌』と『20周年記念誌』に、大岡信さんの作品が掲載されています。「三島町奈良橋回想」に、「～～だが 何てったって あの透き徹る 冷たい清水。天の甘露よ 地の玉露。～～」とあり、三島の水に感動しきっていらっしやいます。そして、「夢の中でも 伸びた藻草がゆらゆら揺れて、坊やはやがて この奥の水の都へ帰ってくるのさ、ゆらゆらと頬笑んで 手招きしていた。」の文言で終えています。

数々の思い出と三島の水の原風景を胸に、私たちは地道な活動に励みましょう。

交流会後の記念撮影

平成29年度・第26回三島ゆうすい会総会
平成29年3月4日

受付は、和服愛用の水野幾子理事が担当。



交流会の司会は、青木利治副会長が担当。

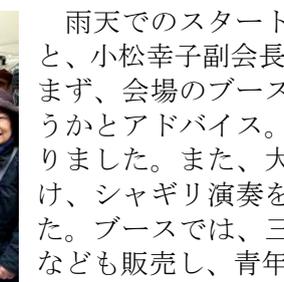
今回は、沼津市戸田から山口展徳（のぶとく）さんも参加され、緒明春雄さんと、緒明家のお話などをされていました。また、書道をなさる大庭治美監事にとっては、格別の講演会だったのではないのでしょうか。



三島商工会議所青年部主催の紙すき体験イベント・お手伝い!



3月15日(木)の三島ゆうすい会理事會を訪れた三島商工会議所青年部の川村結里子さんから、紙すき体験イベントの手伝いを依頼されました。これは「三嶋柄大作戦! ~三嶋柄ってなんだろう? AMORE! 我が町の三嶋柄」という試みで、「大社の杜みしま」にて3月26日(日)10:30から開催されました。



雨天でのスタートでしたが、宇水勉理事、大村皖伸理事と、小松幸子副会長が、このイベントの手伝いに出ました。まず、会場のブースに三嶋柄の手拭いをPR展示したらどうかとアドバイス。青年たちと触れ合う貴重な時間にもなりました。また、大社町シャギリ会も三嶋柄の幕を飾り付け、シャギリ演奏を披露してイベントを盛り上げていました。ブースでは、三嶋柄紙すき体験のほか、三嶋柄グッズなども販売し、青年たちの意気込みが感じられました。

三島市民生涯学習センターで子供も紙すき (マナビストのプログラムに協力)

昨年7月31日(日)13:00から、青木利治副会長、大村洋子事務局長、岩田重理理事、宇水勉理事、大村皖伸理事が、マナビストのプログラムに協力。紙すき作品を手にした子供たちの写真が届いたので紹介します。



台湾からの研修生 塚田冷子会長宅で感激



4月25日(土)、塚田冷子会長のお宅へ台湾からの研修生チャン・ワンペイさんが訪れ、修景が完了した宮さんの川を背景に写真撮影。彼女の両親が漢方関連の仕事をしているということで、薬剤師の塚田会長は、「私は大学時代、漢方の薬のこともしっかり学びましたよ」と話が弾みました。その後、川やホテルへの



の取り組みを聞き、感激して「滞在中に、また来たい」と言って別れました。

戸田へ、いらっしゃいませんか?



2月14日(火)、沼津市戸田の歴史資料館でボランティアガイドをしている山口展徳さんが、緒明家関連の資料などを持参し、「是非、みなさんで戸田へお出掛けください」と熱心に伝言していました。3月4日(土)に三島ゆうすい会総会開催のこともお伝えし、今後の交流のきっかけになればと思いました。

塚田冷子会長に表彰状 三島商工会議所 創立70周年記念事業 個人の部・表彰

昨年10月1日(土)、三島市文化会館において、三島商工会議所の創立70周年記念式典がありました。その折、三島ゆうすい会の塚田冷子会長が、個人の部で表彰されました。貢献事業としては、「三島ゆうすい会」の活動や、ホテルの復活に尽力とのことでした。表彰は、個人の部で6人、団体の部で8団体でした。

チャリティーコンサート「せせらぎコンサート」清水まり子ジャストリオ 主催のクボタ小児科様から「三島ゆうすい会」へ全額寄贈



5月1日(月)、開演 19:00 のチャリティーコンサートがありました。これは、幼少期を三島で過ごしニューヨークに留学されてジャズに魅了されたという清水まり子さんのヴォーカル、樽井直美さん(山岡修一顧問の姪)のヴァイオリン、藤井由歌里さんのピアノによる「せせらぎコンサート」で、みしまプラザホテルの2階「ルナール」で開催されました。「三島ゆうすい会」と深いご縁のあるクボタ小児科様主催(後援:みしまプラザホテル)のこのチャリティーコンサートで、窪田精四郎さんの孫にあたる医師・窪田和興さん(清水まり子さんの甥・上の中央写真の右)から、この日の収益金全額が、「三島ゆうすい会」に寄贈されました。塚田冷子会長は、これまでの三島の水に関する取り組みの様子を昔の写真を示して語り、素晴らしいコンサートへの感想と関係者へのお礼を述べました。

会場には、「三島ゆうすい会」のメンバーも多数集い、懐かしい名曲と多くの方々の優しい思いに酔いしれました。雰囲気のある会場で、清水まり子さんの落ち着いたトークが歌と歌をつなぎ、ヴァイオリンとピアノが、コンサートをさらに温かく紡いでいきました。クボタ小児科様と演奏者、ホテル関係者、ご参加の皆様にご感謝申し上げます。

新入会員のご紹介 小嶋 栄美子 様

ご寄付の御礼 クボタ小児科 様
みなさまのご支援に、みしまプラザホテル 様
心より感謝申し上げます。 小嶋 栄美子 様



CHARITY CONCERT
せせらぎコンサート
清水まり子ジャストリオ

2017年5月1日

開演: 19:00 (開場: 18:30)
会場: みしまプラザホテル「ルナール」
〒415-0001 静岡県三島市本町1-1-1
料金: 全席自由
主催: クボタ小児科
後援: みしまプラザホテル
協賛: 三島ゆうすい会
お問い合わせ: 053-922-2121

三島ゆうすい会のホームページ

「三島ゆうすい会」のホームページは随時更新中です。「ゆうすいNEWS」もカラー版で見ることができ、以前のホームページも閲覧できます。ぜひ、ご覧ください。

URL: <http://www.yusui.org/>



定例活動のお知らせ

- ★自由参加
- ★雨天時は休み



宮さんの川の清掃

- ・原則 毎朝 6:30~
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋

※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。

**「三島梅花藻の里」で
ミシマバイカモ保全活動**

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00~
- ・三島梅花藻の里へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、草取り道具等

源兵衛川の清掃

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00~
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋

※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。

**源兵衛川の第2、第3ゾーンと
宮さんの川から、ヒロセパーク
までの鎌倉古道の清掃活動**

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:00~
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

**源兵衛川のいずみ橋から
広瀬橋までのゴミ拾いなど**

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:30~
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

桜川の清掃

- ・原則 毎月第1土曜日 10:00~
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物: 長靴、ビニール手袋

※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。

会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ★正会費 3,000 円
- ★賛助会費 1口 10,000 円 (何口でも可)

※下記のいずれかに納入してください。

〈お振込み先〉

- ・郵便振替 0840-4-118192
加入者名: 三島ゆうすい会
- ・静岡銀行三島支店
普通預金 No.0346532
口座名: 三島ゆうすい会
会長 塚田冷子
- ・スルガ銀行三島セントラル支店
普通預金 No.572969
口座名: 三島ゆうすい会
会長 塚田冷子
- ・三島信用金庫西支店
普通預金 No.1042399
口座名: 三島ゆうすい会
会長 塚田冷子